
スマッシュブラザーズで逃走中

スマッシュ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマッシュブラザーズで逃走中

【Zコード】

Z7875Y

【作者名】

スマッシュ

【あらすじ】

今思えばPV4000！案外す「ことになつていましたー」の調子で書いていこう！逃走者は相変わらずすこい逃げ足だ！

スマート(複数形)

れいせいなごみ

スマブラ

はい、こんにちは

作者です。

マリオ「ひひ～勝手に出てくるな～。」

いいじやないか出てきても

ルイージ「まあいいじやなこの兄さん」

リンク「そうですよマリオさん」

マリオ「そつか？」

では、今から逃走中を始める

マリオ「いきなりだな」

ではやつていいくぞ！

ルイージ「早くやろ～よ～

だったら早くスマブラメンバーを集めていこよ

マリオ・ルイージ・リンク「は～い」

お前らは子供か！

リ・マ・ル「ははは

次、スマブラメンバーの話になるよ

まぁ、ルールを説明するぜ！（前書き）

前回失敗してサブタイトルがスマブラになってしましました。
すみません。

わあ、ルールを説明するぜ！

さて、今から説明するぞ！

マリオ「はやくしろよ～」
わかつたわかつた。

ルール

今回、逃走する場所はこのスマッシュパーキはゆるスマブラ遊園地だ。

ここで、120分間逃げてもう逃げ切れば144万円だ。
しかしハンターにつかまると賞金は0だ。
あるところに電話ボックスがあるその中の電話で自首ができる。
自首が成立するとそのときの賞金が得られる。

健闘をいのる。

マリオ「さてがんばるか！」

ルイージ「ぼくも！」

リンク「私も逃げ切りたいですね」

話が長いのでバス、

バスされた全員「おい」

マスター「今からゲーム始めるから入口に集まれ！」

作者「あつ、マスター。どこに行つてたのさ？」

マスター「この遊園地を探索してた。」

作者「（のんきなやつ）まあ、いいや。わしが言われたように集まれ～」

全員「わ～～～～～～～～

次、スマブラメンバー

さあ、ルールを説明するぜ！（後書き）

つづけるかな？

れあ、始めるか（繪書版）

マリオ「なあ、んでもあるのかよ。」

作者「なにか？」

マリオ「いえなにも……」「うわー。」

わあ、始めるよ

マリオ「着いた。」

リンク「疲れた。」

カービィ「ここまでくるのたいへんだよ~」

「じゃあみんな来たな。」

では、これよりゲームを始める。

ファルコ「本格的だな」

君たちの目の前にハンターが3体と鎧が39本ある

君たちはそれを引いていく

たまにいいアイテムをもらえることがある

しかし、はずれを引くとその場でハンター放出だ・・・

健闘を祈る・・・

作者「さあくじを引いて順番を決めよう」

「スポ！」

マリオ「わあ、1番だ。でも当たりにくいかな?」

ピカチュウ「おお39番だ。絶対に回らない！」

そして、1番はマリオだ・・・

ドンキー「マリオ! いきなりハンター引くなよ!」

マリオ「わかつてるよ! よしカラーはマイカラーの赤だ! いくぞ!」

「それ!」

ジャラララララ・・・

セーフだ・・・

マリオ「やつたーじゃお先」

次はルイージだ。

ワリオ「よし、逃げる準備だ!」

ルイージ「こらー、そんなこと言つな~」

フォックス「で、何色なんだ。まさか、コケ色じゃないよな?」

ルイージ「いや違うよここには黒色で」

クッパーなぜなのだ？」

ルイージ「ハンターの色だから、それ！」
マリオとルイージ以外「勝手に引くな！」

セリフだ

冷凍銃 2つ目

これはハンターを30分間止めていられる。

次は
・
・
・

テテテ・今度はわしソイ!」

「でかハ復は余計ゾイ！」

全員「わあどれを引くの？」

テテテ・金たソイ!」

「そんなの速いもん勝ちジイ!!」
「ぐぞ、そ

ジャララララ

ガシャン

卷之三

ポン

元テテテ確保

詩聞あヒ
119分40秒

ハンタリは神出鬼没それが
ネスーあつ元元元つかまちやた。

逃走中

次回、みんな逃げまくろうぜ！

わあ、始めるよ（後書き）

今回、かなり長かったな～。

れも、みんな迷子かもー（苦笑）

いの口に4話も作れるなんてテスト週間なのに・・・。

わあ、みんな逃げようぜ！

ルイージ「冷凍中ミニ2つ持つてるから案外大丈夫かも」とここで賞金の使い道は？

ルイージ「僕は144万円とも全て被災地の人々へ渡してあげたいです」

われながらす」と回答だ。

ところでワリオ

ワリオ「金金」

賞金に目がくらんでいるようだ・・・

その近くにハンター・・・

ワリオ「金が増えるぜ」

ハンター「！」

ワリオ「げつ！」

ポン

ワリオ確保

残り37人

残り時間118分

ワリオ「なんでハンターが出るんだ、それと金~~~~~」
調子のつてるからだ

残り110分

ブルルル

マリオ「メールだ！しかもミッショーン！」

リンク「えーと何々？」

ゼルダ「今からハンターボックスを10個置いた」

ディディー「阻止するにはハンターボックスのレバーを一人でおろさなければいけない」

ミッショーン

ハンター放出を阻止しろ！

エリアにハンターボックスが10個設置され、5分になるとハンターが放出される。

阻止するにはレバーを一人でおろさなければいけない。

ピーチ「あれ？ 下にまだ続きがある」

ピット「通達これから裏切り者を受付する」

トウーン「裏切り者は1人ハンターに捕獲させると+10万もられる」

クッパ「裏切り者は1人だ」

ドンキー「受付終了は1分後だ」

？？？「裏切れます・・・」

スタッフ「はい、わかりました」

その後、

ガノンドロフ「裏切るぞ！」

スタッフ「すみません裏切り者ができましたのでもう受付終了です」

ガノンドロフ「何！？」

ブルルルル

メールだ・・・

マリオ「裏切り者が現れたうそ～～～～」

マリオ声が大きいぞ・・・

ハンター「！！！」

マリオ「あつハンターだ！」

マリオは逃げた

マリオ「角を使おう！」

ハンター「？？」

うまく巻いたようだ

マリオ「ほんと危なかつた！」

その頃

？？？「クッパ、スマッシュユ観覧車の前にいます・・・」

クッパ「暇なのだ」

たたたたつ

クッパ「あつハンターだ！」

どしどし

クッパは走るのが遅かったので

ポン

クッパ確保

残り36人

残り時間108分30秒

オリマー「あつクッパさん捕まつた。それに裏切り者の通報だつて

！？」

次回、ミッションへGO！

わあ、みんな逃げよひませー！（後編）

牢獄でトーク

クッパ「つかまつたのだ～」

デデデ「わしはスタートの時つかまつたゾイ！」

？？？「おおお前たちー！」

ワリオ「誰だ？オメ～？」

？？？「俺か？俺はクレイジーハンドだ。ほんとビスマスターの手伝

いだ！」

クッパ「手伝いって何だ？」

クレイジー「もし、お前たちが出来たら即倒せと叫ぶ

伝いだぜ」

デデデ「もつ手伝いじゃないゾイ！」

クレイジー「そうか？じゃあマスターにそいつてくれる

また、長く書いてしまった

II ランダムな統計量 (確率統計)

今度のうちは6話作るねー。

//ショーンへGO

ロボット「テハ、みっしょんヘイキマショウ「あいにくカタコトだ。」

ロボット「アツ、はんたーぼっくすデス。シバラクカクレテヒトガキタラデマショウ」

隠れて待つようだ

1分後違うところで

ルイージ「あつ、兄さん」

マリオ「よつ、ルイージ」

ルイージ「兄さん、ミッショントリニティー！」

マリオ「ああ そうだな行こう！」

マリオとルイージは共に行動するようだ。

そして

ルイージ「あつ見つけたよ、しかも、5個も！」

マリオ「すげーなてつ、おい！作者何してるの？」

作者「こんな所に5個置いた奴のせいで働かされているんだよ！まあいいやそここの箱を全部運んでくれたら僕の能力で1人でもレバーを引けるようにするよ！」

マリオ「そとか手伝う時間はいくらだ？」

作者「5分くらいで終わるよ2人いるからその半分で終わるよ」

ルイージ「そとかじや手伝つよー！」

作者「ありがとう」

2分30秒後

ルイージ「終わつたーーー」

作者「じゃ1人でも引けるようとするよ、それ！」

マリオ「よし、引いてみよう、それ！」

ガチャツ

プルルルル

マルス「ハンターを5体阻止したあと5体だ！はやつ！」

アイク「？もうひとつメールがある・・・」

ソニック「今からハンターボックスのレバーを一人で引けるようになるよ。b yルイージ w o w そうかじや引くか」

ロボット「ソウデスカ！引イテミマショウ」

ガチャツ

2つ阻止成功残り3つ

ファルコン「よし、見つけたしかも2つ！」

ガチャツ ガチャツ

残り1つだ。

ピット「多分この辺に・・・あつた〜」

ガチャツ

ミッショーン成功

プルルルル

ピーチ「ミッショーン成功マリオ・ルイージ・ソニック・ロボット・ピットがハンターボックスを阻止した。よかつた〜」

その頃このスマッシュパーカ（スマブラ遊園地）の園長のマスターは

マスター「今日は何の日だ？」

スタッフ1「今日はこの遊園地ができた日です」

スタッフ2「たいへんで〜す」

マスター「なんだ？」

スタッフ2「今日こんな手紙が・・・」

マスター「何！？貸してみる、まつまさか！？」

その手紙には

今日お前の遊園地の観覧車のゴンドラを奪う。

プルルルル

リュカ「なつ何？」

メールだ

ゲーム＆ウォッチ「エート」

ゼニガメ「ある人物から手紙が園長に届いた」

フシギソウ「内容は「遊園地の観覧車のゴンドラを奪う」どういう意味？」

リザードン「犯人は観覧車を動かし田当てのゴンドラをとるその間のゴンドラにハンターが乗っている

ひえ～」

ポケモントレーナー「それを阻止することはできない。ええ～～」

プリン「逃げ切るにはアイテム屋にいってバッヂを買え」

ミッショーン

バッヂを買って自分たちを守れ！

この遊園地にあるアイテム屋に行きバッヂを買う。

それを行うとゴンドラから降りてきたハンターはその人が見えなくなるしれものだ。

それが売っている時間は残り分80分までその時間が過ぎるとどこにも逃げなくなる。

現在残り90分

逃走者間に合つのか！？

次回、さあ早くバッヂを買いに行こうぜ！

//シショング〇（後書き）

マリオ「そういうえば裏切り者からなどの確保余りないな」

作者「ぎくつ」

ルイージ「しかも90分で残り36人って多くない？」

作者「ぎくつぎくつ」

ああ忘れてました。

裏切り者が誰か募集します。

それと出たい方も募集します。

1週間以内です。

速くだしてね。

バッヂ買いと案外逃走者減るぜ！（前書き）

マリオ「今回逃走者かなり減るだつて！？」

スマッシュユ「うんそうだよ、何か文句ある？」

ルイージ「いいえ、なにも・・・」

すみませんネタばれだけど10人減ります！

バッヂ買いと案外逃走者減るぜ！

マリオ「そういうやバッヂ買わないとな！」

スマブラのキャラクター達にメダルを2つ渡してある、このメダルは自首と買い物が出来る物だ！

マリオ「まあ、一つあるからいいな！しかし、これを使つとはほかに無料でバッヂをもらつことできないかな？」

そのとき！フルルルル・・・・

マリオ「メールか！」

ルイージ「えーと、なになに？」

ピーチ「この遊園地の管理室の部屋の前で10個のバッヂが無料で配られている・・・。」

通達

この遊園地を作った園長マスターが管理室でバッヂを10個配つている。だからもらえるのは先着10人までだ！

リンク「確かにこの辺にありましたよね？」

観覧車から降りてきたハンター「・・・・・・

リンク「あつ、ハンターだ！こいつそりと行こう・・・・・・

管理室の前

マスター「はやくこないかな？」

「？？？」「あつ、マスター！」

マスター「あつ、ルイージじゃないか！」

ルイージ「バッヂちょうどだい！」

マスター「あいよ！」

ルイージ「ありがとづ！」

「？？？」「おっ、ルイージさんとマスターさんじゃないですか！」

ルイージ「あつ、リンク！」

リンク「マスターバッヂください！」

マスター「ほれ！」

リンク「ありがとうございます！」

その頃

？？？「ゼルダ、ジエットコースター前にいます・・・」

ハンター2体「！！！！！」

ゼルダ「えーと、ここはジエットコースター前ね」

たたたたたたた

ゼルダ「あつ、ハンター！」

たたたたた

ゼルダ「こっちにも！」

ポンツ
ゼルダ確保（裏切り者通報）

残り35人

残り時間87分40秒

リンク「わーーーん、姫ーーーあいつが通報したんだな！」

ガノンドロフ「なんだ？電話か？」
がちゃ

リンク「おい！ガノン！姫をお前が通報したんだろ！」

ガノンドロフ「なぜ俺が！」

ガノンドロフのほうで

？？？「ガノンドロフ、メリーランド前にいます・・・」

ハンター「！」

たたたたた

ガノンドロフ「ムツ！すまんがリンク・・・いまさるぞ！」ブチッ！

リンク「きりやがった・・・」

ガノンドロフ「うお〜〜〜〜」ポンツ

ガノンドロフ確保（裏切り者通報）

残り34人

残り時間86分30秒

リンク「通報されていたのか・・・」

ピーチ「あれば、ハンター？」
ハンター「！」

たたたたた

ピーチ「キヤ————！」

別のハンター3体「！！！」

ピーチ「ええええええ！」

ポンッ

ピーチ確保

残り33人

残り時間86分15秒

マリオ「姫が捕まつたところで店に来た・・・」

ガラツ！（昔かよ！）

マリオ「バツチください・・・！」

アイク「マリオか・・・」

マリオ「アイクも来ていたのか・・・」

アイク「そらそうだ、そうでなければ強制失格だろ・・・」

マリオ「バツチください」

店員「どうぞ、1枚メダルください」

マリオ「はい」

店員「毎度！」

マリオ「じゃあな、アイク！」

アイク「がんばれよ！」

カービィ「ここ何処?」

迷つてゐるよつだ・・・

カービィ「自首するつもりなのに・・・」

どうやら自首ボックスを探してゐるようだ

?/?「カービィ、西のクレープ屋前にいます・・・」

カービィ「そうだ！クレープ買おう！」

ハンター「!!!!!!」

カービィは見つかってしまった・・・

カービィ「おいしそう！」パクッ！ポンッ

ハンター「・・・・・・・・」（やわらかいな・・・）

カービィ「え~~~~~！」

カービィ確保（裏切り者通報）

残り32人

残り時間85分30秒

マリオ「カービィ捕まつたのかよ！」

トウーン「あつた！店！」

なんとこの遊園地には2つの店がある。どちらにもバッヂは売つて
いる

トウーン「バッヂください！」

店長「どうぞ、メダルを1枚になります」

トウーン「はい！」

店長「ありがとうございます」

管理室前

マスター「暇だ・・・」

？？？&？？？「おーい！」

マスター「あつ、ネスとリュカがやるよ、バッヂ」

ネス&リュカ「ありがとう！」

？？？「こんなところにあつた・・・ゼーゼー」

マスター「マルスか・・・」

マルス「バッヂちょうどいい・・・ゼーゼー」

マスター「ほれ・・・どうしたんだ？」

マルス「ハンターに追われたけど振り切つてきたのさ・・・ふう・

・

ネス&リュカ「すごい！」

マルス「まあね・・・はーはー」

？？？「リザードン、正面ゲート前にいます・・・」

ハンター2体「！」

リザードン「あつ、ハンター来たな！」

まあ、逃げ足がおそいので・・・ポンッ

リザードン「くそーー」

リザードン確保（裏切り者通報）

残り31人

残り時間84分50秒

トレーナー「リザードン捕まつた！しかも、裏切り者ー！
ゼニガメ「リザードン、捕まつてしまつたのか」

その頃、ピカチュウは

ピカチュウ「くそー速いハンターめ！」

逃げていた・・・

いまピカチュウはハンターと同じ速さで走つてゐる・・・いつスタ
ミナが落ちてしまつかは時間の問題だ・・・

先に力尽きたのはピカチュウだ・・・
ピカチュウ「スタミナ切れちゃった・・・」ポンッ

ピカチュウ確保
残り30人

ピカチュウ「捕まっちゃった・・・」

牢獄

デデデ「ピカチュウ確保ゾイ!」

全員「あ――――・・・・」

ワリオ「でも、さっきここ走つて行つたよな? それから案外時間か
かつてるが・・・」

ゼルダ「あつ、本当だ!」

ピーチ「頑張つたピカチュウが来たよ!」

ピカチュウ「捕まっちゃつた・・・・」

ガノンドロフ「でも、よく頑張つたぞ!」

全員「うんうん」

ピカチュウ「ありがとうみんな
友情が芽生えたかな?」

サムス「あつ、お店だわ!」

ガラツ!

サムス「あのー、バッヂください」

店員「あいよ、バッヂ、メダル1つね」

サムス「どうも・・・・」

サムス「これで、ハンターに狙われないね・・・ってハンター!」

ハンター「――――」たたたたた

サムス「キャ――――」ポンッ

サムス確保
残り29人

ピット「あつ30人切つた！」

？？？「ポポとナナ、観覧車前にいます・・・」

ハンター2体「！！！」

たたたたた

ポポ「あつハンターだよ！」

ナナ「分かれましょ！ポポ！」

ハンター「！！！」

ナナの進んだ場所に別のハンターが走ってきた
ポポの方に追いかけたハンターが

ナナ「キヤーーーー！」ポンッ

ポポ「わーーーーーーーー！」ポンッ

ポポ、ナナ確保（二人とも裏切り者通報）

残り27人

マリオ「もう、7人も裏切り者が通報してるよ！」

ルイージ「裏切り者、捕まつたらたぶん死んだね・・・」

バッヂ持つてる人

マリオ・ルイージ・リンク・トゥーンリンク・マルス・アイク・ネス・リュカ

持つてない人

ドンキー・ディディー・ヨッシー・シーク・ピット・ロボット・メタナイト・オリマー・フォックス・ファルコ・ウルフ・ファルコン・

ポケモントレーナー・ゼニガメ・フシギソウ・プリン・ゲーム&ウ
オツチ・スネーク・ソニック

確保者

ピーチ・クッパ・ワリオ・ゼルダ・ガノンドロフ・サムス・ポポ・
ナナ・カービィ・デデ・ピカチュウ・リザードン

残り人数 27人
残り時間 84分

バッヂ買いと案外逃走者減るぜ！（後書き）

マリオ「たしかに人数がかなり減ったな・・・」

スマッシュユ「でしょでしょ！」

ルイージ「でも、裏切り者通報が多い・・・」

スマッシュユ「そうだったか？」

マリオ・ルイージ「そうだよ！」

もう、1週間伸ばします。裏切り者誰か当ててね。

バッヂ買いにいくつぞー（前書き）

スマッシュショウ「今のところゲスト参加者4人」

マリオ「もう、4人来たのか！」

スマッシュショウ「でも、まだ出さないよミッショントン終わってから」

ルイージ「やつぱりね・・・」

バッヂ買ひにいりまへー

ドンキー「早くバッヂ買わないといかなーぞー。」

デイディー「でも、何処にあるの?」

今いる建物の逆の位置にある・・・

ドンキー「いったんこの建物を回ってみるかー。」

勘が当たつた。

デイディー「あつ、マスターがいるよー。」

マスター「よつ、バッヂやる。」

ドンキー・デイディー「ありがと!」

マスター「ムツ!もう1人来たようだ」

? ? ? 「ヨツシードよ」

ドンキー「よつーヨツシード!」

ヨツシード「どう考へても馴じやれみたいだね・・・そうだー・バッヂ

ちょうどい!」

マスター「ほれ!」

ヨツシード「ありがと!つーじやあね

トレーナー「この辺だよね・・・店・・・あつたー。」

ガラツ!

? ? ? 「つるせいー!つちが先に買つんだー!お前は後で買え!」

? ? ? 「なんだとー? つちお前より先に買つんだ俺はー!」

トレーナー「あつ、ファルコとウルフ!」

ファルコ・ウルフ「あつ、トレーナーのレッダか」

レッド「何してるんですか?」

ファルコ「何?つてバッヂをどちらが先買つかもめてるんだよー。」

レッド「そんなケンカしなくても・・・」

ファルコ「いいか!ウルフ!先に来たのは俺だから俺のものに手を
出すな!」

ウルフ「なんだと!? ファルコ! このバッヂは先に取ったんだ!」

レッド「まあいいや店員さんこれちょうだい!」

店員「わかつた! メダル1つだぞ!」

レッド「はい!」

店員「ありがとうございました!」

レッド「じゃあね、ファルコとウルフ!」

その後

フォックス「何してんのだ? お前達・・・」
以下省略ファルコ・ウルフ「おい!」

店員「どうぞ! 1メダルだよ」

ゼニガメ「あつた、バッヂ! これちょうだい!」

店長「どうぞ! 1メダルだよ」

ゼニガメ「はい!」

店長「どうもありがとうございました!」

その後

ピット・ロボット・ゲーム&ウォッチ「バッヂ下さい!」

店長「あいよ1つ1メダルだよ!」

ピット・ロボット・ゲーム&ウォッチ「ハイ!」

店長「ありがとうございました!」

管理室前

マスター「おつ来た来た! 2人だな丁度あるよ!」

その2人は

ファルコン「おお、サンキュー・マスター!」

スネーク「これで観覧車から降りてくるハンターにはきずかれない!
！」

とつとつこれでマスターからもうえるバッヂはなくなつた・・・

店

ソニック「早く買わないとな！」

店員「これですねどうぞ！」

ソニック「Thankありがとうございます！」

フシギソウ「あっ、ソニック！」

ソニック「フシギソウか早くバッヂ買いたいな！」

フシギソウ「わかつたよ

店員「ありがとうございました！」

残り時間81分ミッショングリードまで残り1分持つてない人

シーケ・オリマー・メタナイト・プリンだけだ！

シーケ「あと1分か搜さないとな」

オリマー「家族のためにもミッショングリードしなければ！」

メタナイト「なに!? アイテム屋がない！」

プリン「どう、アイテム屋……」

59

58

57

56

55

54

53

52

51
???'あつたバッヂ下さい！」

店員「あいよ！」

49

48

4 0 4 1 4 2 4 3 4 4 4 5 4 6 4 7
? ? ? 「 こんなところにあつた。バツチ下さい 」
? ? ? 「 こつちも下さい 」
残りミッション時間 10 秒
1 2 3 4 5 6 7 8 9

ミッション終了
時間ストップ！
残つたのはメタナイト・・・
メタナイト「 ハンターからビリ逃げよう 」
(裏切り者は今だけメタナイトを通達できる)
? ? ? 「 メタナイト、正面ゲート前にいます 」
全てのハンター「 ・・・・ 」
! ! ! ! !
メタナイト「 なんだ！ハンターが大量に来る！逃げないとなー 」
ちからも来る！もう駄目か・・・ 」

あきらめたようだ
ポンツ

メタナイト確保（裏切り者通報）

残り26人

残り時間80分

バッヂ買いにいこうぜー（後書き）

スマッシュユ「もう待てないから次回作者人登場させるからー。」
マリオ「おいおい、登場させるのかよ。」
ルイージ「いいんじゃないの？兄さん？」

新しい逃走者がいるぜー（前書き）

マリオ「8人の作者出すんだろ?」
スマッシュコ「うん」

新しい逃走者がいるぜー！

プルルルルル

メールだ・・・

マルス「えーと、通達だね『これから新しい逃走者が増える』やつたー！」

アイク「『新しい逃走者の人数は8人』そうか」
シーク「『今、80分から入れたところだ』よかつた全員逃走失敗にならなくてすむな・・・」

リンク「『新しい逃走者の名前は、しら、ryouki、竜斗、夢幻、ギルバート、ゆうたん、死神魔姫、ほーき雲の作者たちだ・・・』やつと来たね」

しら「よし、頑張るぞー！」

ryouki「逃げ切りたいです！」

竜斗「僕はミツショーンも行くぞ！」

夢幻「移動しよう」

ギルバート「この辺ハンター出ないよな？」

ゆうたん「この辺は大丈夫かな？」

死神魔姫「やだな～ハンター出そう・・・」

プルルルル

ほーき雲「あつ、メールだ！」

しら「えーと、わつやり始めてからいきなり難しいな～」

ryouki「『今時間増加装置が作動した』やばい！」

竜斗「『時間増加装置が動いてる間も賞金が増えていく』ふーん

夢幻「『タイマーを止めるとその時間が「25分」の場合30分まで加算される』えつ！」

ギルバート「『健闘を祈る』か・・・行くか！」

ミッショーン？

時間タイマーを止めろ！

ある場所に時間増加装置が設置された
しかし、これも1秒ごと200円、賞金が増えていく
しかし、早く止めないと時間がかなり延びてしまう！

ゆうたん「早く行こ」

ルイージ「よし、行こう……わっ、ハンターだ！でも大丈夫！
これがある！」

ルイージは冷凍銃（小）を装着した

ルイージ「それ！」ブシュー――――！

ハンター「――！」ピタツ！

ハンターが止まった。このハンターは30分後行動開始される

ルイージ「すごいな！でも、あと1つか……」

ブルルルル

マリオ「なんだ！」

リンク「『ルイージが冷凍銃（小）でハンターを一時停止させた』

――――

次回、時間増加装置を止めよーぜ！

新しい逃走者がいるぜー（後書き）

スマッシュ・ショウ「この小説読んでる人わかったかな？」

マリオ「何が？」

スマッシュ・ショウ「この小説のサブタイトルがクレイジーが書つてること

ルイージ「わかつてんんじゃない？」

時間増加装置を止めよーぜー（前書き）

スマッシュショ「ほとんどの人がミニッションに行くようだけど・・・か
なり難しいよ！だって、僕がアレンジしたものだから
全員「うそーーー！」

時間増加装置を止めよーぜ！

ルイージ「何処にあるかな？」

ブルルルルル

シーク「メールか・・・」

しら「えーと、通達か

竜斗「『いろんなところに君達を助けるアイテムを宝箱の中に入れ

て置いた』やつたぞ！」

『youki』「しかし、20分たてばその宝箱は勝手に消滅する

えー」

夢幻「『もう一つ、その宝箱には名前が書いてある』えつー名前

?」

ゆうたん「『その宝箱に書いてある名前の逃走者だけが開けられる

ちょっとハードかな?』

通達

どこかに逃走者の数だけ宝箱を設置した

逃走者が捕まるとその逃走者に有利なアイテムの宝箱が消える

宝箱にはその開けられる名前が書いてある

宝箱が開けられるのは名前に書いてある逃走者だけだ！

マルス「ありました、宝箱！名前は・・・アイクか・・・何処にあ

るのかな・・・」

ヨッシー「あつた！宝箱に書いてる名前は・・・私ですねーそれ！
あつこはー！」

中身は『牢獄の中による逃走者たちが一人復活するカード』だ

ヨッシー「これはいいですね！では、さっそく牢獄のところへ行きまじょづー！」

牢獄前

ヨツシ一「みなさ～ん！」

クッパ「なんだ？ ヨツシ一か」

クレイジー「どうした！」

ヨツシ一「これ

クレイジー「おお、これは！ 牢獄から一人復活できるカードか！」

牢獄者達「えつ！」

ワリオ「ヨツシ一！ 僕様をだせ！」

クッパ「いや、お前のようつな、おっさんは金田^{金田道}でだけだ！」

ガノンドロフ「・・・・・」

ピカチュウ「僕をしてくれないかな？」

ヨツシ一「ピカチュウさんが一番頑張ったのでピカチュウさんを出

してください！」

クレイジー「わかつたよ！ ほれ！」

ピカチュウ「ありがとう、ヨツシ一！」

ヨツシ一「どういたしまして」

ワリオ「どうこうことだ！ ヨツシ一！」

ヨツシ一「あなたは何も頑張つてないでしょ！」

牢獄の人たち（ワリオ以外）「あつ、しぶんじやつた」

ワリオ「こりや脱走できるぜ！」

クレイジー「こりやいいやちよつどハエたたきがしたかつたんだ！」

パシーン！

ワリオ「ぎや――――――――！」

全員「あらり・・・」

プルルルル

プリン「何ですか？」

ウルフ「『ヨツシ一が1人復活させた、そいつはピカチュウだ！』
すごいな！」

トウーン「ヨツシ一さんすう！」

「…これか…」マリオ「…この辺に宝箱…あつた！名前は『マリオ』！俺のだな

「これは！」

マリオはGPSを手に入れた

何でじやーーー！

マリオが見たGPSにはミッションの行く場所が10個あった
マリオ「これじゃ、30分超えるよ・・・どうしよう・・・」
現在メールと電話が出来ない状態になつてゐる

その頃

「フルコン、むつ！これが時間増加装置だな！」ガシャン
「フルコン、何も起こらないな？どうこうことだ？」

マリオ「あっ、ファルコンがレバーを下げる！ よかった！ あと9個か・・・」

「 フアルコ 「 疲れた・・・ジュー司でも飲むか・・・しまつた、コイ
ン一枚しかなかつた・・・」

・サルバドール

リンクはダッシュьюブーツを手に入れた
リンク「なぜ!? 効果音が・・・」

マリオ「リンクはダツシュブーツを手に入れたのか」

GPSには手に入れたアイテムの名前も書かれている

マリオ「できれば、全員にメールできたら良いんだけど・・・」

あここにく出来ないようだ

ソニック「What that? レバーがついてる機械があるよう
だが・・・」

装置の目の前

ソニック「もう装置downしてるじゃないか! でも、メールが来
ないのはなぜ?」

違つところ

ピット「違つところで見かけたけどこれ何個もあるんじゃないだろ
うか・・・。まあいいや「ガシャ!」

残り8個

現在90分(10分経過)

マリオ「10分で2個か・・・難しいな・・・」

マリオ「あつマリオさん!」

マリオ「なんだ? あつ! レッドか!」

レッド「どうしたんですか? こんなところで立ち止まって・・・あ

つ! GPSじゃないですか! これでわかりますね!」

マリオ「そななんだが・・・メールできないせいでみんなに伝えら
れない・・・どうしよう」

レッド「あと8個あるんですね! じゃ僕が他の人に会つたら伝えと
きます!」

マリオ「待つて! 僕もついていくよ! GPS持つてるから!」

レッド「そうですね! なにかあつたらいつしてください!」

マリオ「よひしくな!」

次回、早くとめないといけないぜ! ー

現在、状況・・・(前書き)

今日、弟の誕生日だ・・・

現在、状況・・・

残り逃走者

マリオ・ルイージ・ドンキー・ティーディー・ヨッシー・リンク・シーケ・トゥーンリンク・ピット・ロボット・オリマー・フォックス・ファルコ・ウルフ・ファルコン・ピカチュウ・ポケモントレーナー（レッド）・ゼニガメ・フシギソウ・ルカリオ・プリン・マルス・アイク・ネス・リュカ・ゲーム&ウォッチ・スネーク・ソニック・しら・ryouki・竜斗・夢幻・ギルバート・ゆうたん・死神魔姫・ほーき雲

確保者

ピーチ・クッパ・ワリオ・ゼルダ・ガノンドロフ・サムス・ボボ・ナナ・カービィ・メタナイト・デデデ・リザードン

残り時間（今、時間が増えている）95分

残り人数36人

現在ミッション

時間増加を止めろ！

残り8個

現在通達

名前の書いてある宝箱出現！

現在、宝箱からアイテムをとった人（使）は使った人

マリオ・・・GPS

ヨッシー・・復活カード(使)
リンク・・ダッシュブーツ

とっくにアイテムを持っている人
ルイージ・・冷凍銃(小) 残り1個

現在、状況・・・（後書き）

すまんルカリオ忘れてた！
ルカリオ「おい！」

早く止めないといけないぜ！（前書き）

マリオ「何処にあるかわかるぞ！」

「…おすがりアゲル

早く止めないといけないぜ！

マリオ「G P Sによるとこの辺に・・・」

レッド「ありました！」

マリオ「あつたか！つて、ああ！」

レッド「レバーが3つありますね・・・」

マリオ「どうしようか・・・」

レッド「違うところ探してみませんか？」

マリオ「でもな、違うところへ行くとこのレバーが下がらないと
思うぞ！」

レッド「じゃあ待つしかないですね・・・」

？？？「あつ、マリオとレッドか！」

マリオ・レッド「あつ！ルカリオ！」

ルカリオ「ああ、どうしたんだ？」

マリオ「このレバー3人じゃないと下がらないんだ！」

ルカリオ「では、私も手伝おう！」

レッド「じゃあ、行くよ！それ！」ガシャン！

残り7個

マリオ「なあ、ルカリオ！一緒にきてくれ！」

ルカリオ「なぜだ！？」

レッド「実は装置の数が10個あつたんです。今で3つ阻止しまし
たけど・・・」

ルカリオ「そつかーでは、ついて行こう！」

レッド「ありがとう！」

ルイージ「この辺にあるのかな？あつた！」

ルイージの前に自分の名前の書いた宝箱があつた

ルイージ「あけてみよう！それ！あつ、これは！」

ルイージは「冷凍銃（大）が入っていた

ルイージ「なんでこんな大きいの！あつそういうことか！」
ルイージは冷凍銃のスイッチのところを押した

冷凍銃が作動した！

ゴー――ツ！

その10秒前

シーク「ムツ！ハンターか・・・逃げなくちゃいけないな・・・」
ハンター「！」
たたたたたた
シーク「きたか！」

1

ハンターは停止した

シーク「なぜだ！？」

プルルルルル

ピカチュウ「なに！？」

フシギソウ「『ルイージが宝箱にあつた冷凍銃（大）』を使ってハン
ターを停止した』すごいね！」

ゼニガメ「『停止したハンターは40分間動かない』やつたー！」

プリン「『それと、前回ルイージが停止させたハンターは70分停
止した』ヘーー」

マリオ「ルイージはすごいな！」

レッド「これだと裏切り者も40分間通報できないね！」

？？？「はくしょーん！誰だ、噂したのは！これじゃ、通報できな
いじゃないか！くそ――！」

ルイージ「また、僕が目立っちゃった・・・あれ？まだ続きがある

！」

シーク「『ルイージが冷凍銃を作動させたせいで宝箱が名前に関係なくあけられるようになった』」

ドンキー「『それと、携帯電話が復旧した！』やつたぞ！」

マリオ「これでみんなに電話できる！」

レッド「一斉メール出しますね！」

プルルルルルル

ファルコ「なんだ？ レッドからのメール？」

ウルフ「『みんな！ 大変なことがわかつたよー今ミニショーンの装置は10個あるよー』何！？」

ファルコン「『今、全部で3個クリアしたから残り7個だよー』そ

うか、だから、クリアメールが来なかつたんだな！」

マリオ「ありがとよ！ レッドヒルカリオ！」

ルカリオ「礼には呼ばないぞ！」

レッド「僕こそありがとうございました！」

フォックス「あつたぞ！ 装置が！ それ！」ガシャン！

残り6個

オリマー「これですね！ おりや！」ガシャン！

残り5個

スネーク「これだな！ それ！」ガシャン！

残り4個

現在18分増加

しら「これだよね？ それ！」ガシャン！

残り3個

ギルバート「これだ！よし、下げる！」ガシャン！
残り2個

夢幻「あつた！つてああ！2人必要だー・ビツヒョウー・待つてよう
かな？」

ゆうたん「あつー・夢幻さん！」

夢幻「あつー・ゆうたんか！じゃ、下げるぞー・それ！」ガシャン！
残り1個

現在19分30秒経過（残り31秒で30分になってしまつ）

「ryouki」「あつた！わつあと10秒だ！走らないと！」
10

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

ガシャン！

リンク「ミッション報告ー！」

トウーン「『ファルコン・ピット・マリオ・レッド・ルカリオ・フ
オックス・オリマー・スネーク・
しら・ギルバート・夢幻・ゆうたん・ryoukiのおかげで時
間増加が止まつた』よかつた！」

ほーぞ雲「『しかし、20分を超えてしまったのでまで伸びる』え
——！」

「ryouki」「うわー！惜しかったな～。あつ宝箱だ！」ガチャ
「ryouki」は落とし穴の種×3個をゲットした
「ryouki」「遊園地に落とし穴の種つておかしくない！？」

次回、時間が110分から再スタートだぜ！

早く止めなさいけないぜー（後書き）

マリオ「みんなに連絡できてよかつたぜーはあ・・・はあ・・・はあ・・・

レッド「そうですね！はあ・・・はあ・・・はあ・・・

スマッシュユ「どうしたんだ？」

マリオ「ハンターに追われたんだよーはあ・・・はあ・・・

レッド「まあ、撤いたからいいんだけどね・・・ふう・・・

時間が110分からスタートだぜー。(前書き)

マリオ「惜しかったなー。」

ryosuke.h「もうあとー。」

時間が110分からスタートだぜ！

ハンターは残り80分になると再起動する・・・
現在賞金84万円

ファルコン「ルイージのおかげで捕まらずにすむな！」

ハンターに捕まる要素も無いのでミッショントを入れる（by 月村
サトシ）

ブルルルルル

ルイージ「ううん、なんだ!? 人が休んでるのに！」

ソニック「What? mission! なぜだ！」

マリオ「今からハンターを増加する装置が出された!」 また、こ
ういうパターンか!」

シーク「この装置は人数10人でレバーを下ろさなければいけな
い』 ほとんど行かないといけないのか！」

フォックス「しかし、下ろせる逃走者が決まってる!』 何!？」

ファルコ「その逃走者10人の名前を言う!』 誰が行かなければ
ならないんだ！」

ウルフ「マリオ・ルイージ・ドンキー・ヨッシー・リンク・フォ
ックス・ピカチュウ・ファルコン・プリン・ネスの10人だ!』 そ
うか! では、行かなくていいな!」

ドンキー「その10人が捕まつたりするとレバーが1つずつ減つ
ていく!』 責任重大だな!」

ピカチュウ「ハンターが出る時間はこうなっている』 いつ出るん
だ?」

ヨッシー「105分、100分、95分、90分ごとに10体ず
つ出てくる』 そうなのー！」

プリン「『もし、失敗すると即座に新しきミッションを用意する』。
ふーん・・・大変ね・・・」

ミッション？

ハンター増加を阻止しろ！

あるエリアのところに10個のレバーがついた装置が設置された！
5分ごとにハンター10体が放出される最大で40体放出する！
それを止められる逃走者は・・・

マリオ・ルイージ・ドンキー・ヨッシー・リンク・フォックス・ピ
カチュウ・ファルコン・プリン・ネスだけとなる
なお、1人捕まると1つレバーが下りることになっている！

マリオ「なら行かないといけないじゃないか！」

ルイージ「良く考えれば初代のスマブラ参戦者じゃないか！」

ドンキー「うほーー！頑張るぜー！」

ヨッシー「ピカチュウを助けてなければこのミッションでなかった
のに・・・」

ピカチュウ「はくしょん！誰！？噂したの！？」

フォックス「やつぱり行かないといけないのかな？」

リンク「どこにあるのかな？」

ファルコン「探すきや無いだろー！」

ネス「僕が責任重大か・・・」

プリン「頑張るよー！」

その他のみんな「頑張つてくれー！」

マリオ「このGPSを使えばいけるんだよなーあれ？
ぶすぶす・・・

マリオ「壊れてたのか・・・。どうすりやいいんだー？あつー宝箱
だー！」

パカッ！

マリオは確保者引換券をゲットした！

マリオ「確保者引換券かミッション終わったら行こうー。」

クレイジー「マリオが確保者引換券をゲットしたぞー。」

ルイージ「この辺にあるそななんだけど・・・。あつたけど・・・。宝箱か・・・。開けてみよう！」

パカッ！

ルイージは無敵サングラスをゲットした

ルイージ「これはいいやでも今つけても意味無いな・・・。」

現在時間 10:08分

一回田ハンター放出まであと3分

リンク「こんなところにあつたー！9人に一斉メールしようー。」

ブルルルルル

プリン「あれ？リンクからメールが・・・。」

フォックス「場所がわかつたよ！また、スマブラ観覧車の前にあ

るよー。あそこか・・・かなり遠いな・・・。」

残り1分

リンク「あつ！誰か来た！」

プリン「疲れた！」

リンク「プリンかー！こだよー。」

マリオ「さすがに走るのはきついなー。」

リンク「あつ！マリオさんもー。」

残り30秒

マリオ「みんな来ないな・・・」

リンク「遠いところにでもいるのでしょうか・・・」

プリン「・・・」

「 プシュー―――！」

「 一回目ハンター放出

シーケ「あそこでハンターが放出したなー逃げるかー！」

次回、裏切り者、教えるぜ！

裏切り者、教えるぜー（前書き）

「マリオ」「もひー、作者たちには教えてるんだよな？」
「スマッシュ」「ぬひー。」

裏切り者、教えるぜ！

裏切り者の正体は・・・

マルス「お金 お金」

マルスだった・・・

1人目 クッパ

マルス「おっ！クッパがいる！最初だから通報してみるか！クッパ、スマッシュユ観覧車前にいます！」

20秒後・・・

マルス「捕まつた！捕まつた！いま + 10万か・・・。いっぱい通報しよう！」

2人目 ゼルダ

マルス「二人目発見！さつそく通報！ゼルダ、ジェットコースター前にいます！」

30秒後・・・

マルス「捕まつたね！現在 + 20万だ！」

3人目 ガノンドロフ

マルス「遅いヤツ発見！通報！ガノンドロフ、メリーゴーランド前にいます」

15秒後・・・

マルス「やつたー！これで + 30万だー！」

4人目 カービィ

マルス「カービィか・・・クレープ買つから今のうちだねー！カービィ、西のクレープ屋にいます」

10秒後・・・

マルス「田の前で見てすぐ捕まつたね・・・さすがなかつたのかな？」

5人目 リザードン

マルス「またもや遅いヤツ発見！リザードン、正面ゲート前にいます」

20行後・・・

マルス「遅いヤツを狙つていくといいけど捕まると後が怖い・・・」

6人目 ポポ

7人目 ナナ

マルス「あつ！二人いる！しかもあのコンビか・・・通報しよう！ポポとナナ、観覧車前にいます」

20秒と30秒後・・・

マルス「ポポとナナ捕まつた！いま+70万か！案外たまつたね！」

8人目 メタナイト

マルス「今も通報できるんだよね？剣士誰も捕まつてないから。メタナイト、正面ゲート前にいます」

10秒後・・・

マルス「案外、あつさりだつたな・・・今+80万もつと通報しよう！」

ルイージが冷凍銃（大）でハンターを凍らしたとき

マルス「ハクショーン！誰！？噂したの！？これじや、通報できないのか！？そーー！」

次回、早くハンター増加装置止めやがれよ！

早くハンター増加装置止めがせよ（記書き）

フォックス「遠...」

早くハンター増加装置止めやがれよ

10分経過ハンター放出現在24体

フォックス「あと1キロか・・・」

ドンキー「こっちがいいかな?」

ピカチュウ「あそこだ!」

ヨッシー「あつピカチュウさん!」

ピカチュウ「あつ! ヨッシー! 久しぶり! 早く行こ!」

ヨッシー「そうですね!」

逆から

ファルコン「あそこだな!」

ネス「あつ! あそこにファルコンがいるよ! ルイージ」「

ルイージ「ほんとだ! もうすぐだね!」

ネス「おーい! ファルコン!」

ファルコン「ムツ! ルイージとネスか! あそこだぞ!」

ルイージ「早く行こうよー!」

マリオ「両方から来たよ!」

リンク「こっちですよ!」

プリン「早く来て!」

ファルコン「早く下げよ!」

マリオ「まつてくれあと2人足りないんだ!」

ドンキー「この森を抜けたらレバーのあるところだな!」

マルス「あつ! ドンキー! 通報しちゃえ! ドンキー、迷いの森パー

クにいます

ドンキー「げつ！ハンター！」

ハンター2体「！」

ドンキー「挟み撃ちか！もう駄目だ・・・」

ポンッ

ドンキー 確保（裏切り者通報）

残り35人

残り時間98分

マリオ「迷いの森パークつてこの辺だったよな・・・」

リンク「やばいかも・・・」

ピカチュウ「見て！レバーが下がったよ！」

15分経過ハンター放出34体

フォックス「あと500メートル！」

マリオ「遠くにフォックスらしき人影・・・いや動物影確認！」

ファルコン「どれくらいかね、マリオ君！」

マリオ「約500メートルです！」

ファルコン「うむ！」

リンク「なに、してるんですか？」

ルイージ「暇つぶしだって・・・」

プリン「へー」

残り93分

フォックスと装置の距離 300メートル前後

フォックス「いま、92分30秒！あと240メートル！」

マリオ「がんばれ！ フォックスー！」
フォックス「スリッピーのまねするなー！」

残り100メートル 時間91分

フォックス「間に合え！」

ハンター「！」

フォックス「ハンターか！？」

フォックス「ぎゃーーーー！」

ほん・・・

フォックス確保

残り34人

残り時間90分20秒

マリオ「フォックス確保！ 今のうちにレバーを下ろそう！」
ガチャン！

ミッショングリア！

現在ハンター34体

マリオ「しかし、ハンターが34体！？ 違うとこうく逃げるやつとか出るのか？」

ブルルルルルルル

リンク「メールだ！」

ピカチュウ「『現在ハンターが34体いるから』いるから？」

ファルコン「『新エリアへ向かえ！』ぼー」

ルイージ「『しかし、新エリアへ行くにはメダルが必要になる』う

そー！」

ミッション？

新エリアへ向かえ！

あるところに新エリアへ行くゲートが現れた！

このゲートをくぐるにはメダルが必要になる！

残り60分になると終了してしまって

ミッション失敗すると強制失格！

現在のメダルの数

2枚

ルイージ・リンク・ネス・リュカ・マルス・ディディー・ヨッシー・
ファルコン・スネーク・ピカチュウ・しら・ryouki・竜斗・
夢幻・ギルバート・ゆうたん・死神魔姫・ほーき雲

1枚

マリオ・シーク・トゥーン・ピット・ロボット・オリマー・ファル
コ・ウルフ・レッド・ゼニガメ・フシギソウ・ルカリオ・プリン・
アイク・ゲーム&ウォッチ・ソニック

0枚

無し

マリオ「強制ミッション多いな・・・しかも、このメダルがまた必要とは・・・」

ファルコ「危な！ジュース買つてたらミッション失敗だつた！」
危なかつたなファルコ・・・

ルイージ「2枚あるから自首も考えられるね！」

マリオ「あつー！そついえばこの確保者引換券を忘れてた！行こー！」

牢獄でトーグ

テテテーマリオ遅いゾイ！」

ケツバ一仕方ないだろヒー中一は後から来る二て！」

ガラシ門口ス

テテテ・タ・ハ・なんが喰るよ！」

ピーチ「どういたしまして」

タリイジーネのハシとハシモハガナ

マリオ「みんなー！」

全員「マニホ」

クツバテほら言つたとうりだろ！」

マリオ - ケレイシ - イルネ!

クレジットカードの種類

「ハーバード大学」

クレイジー「もう、逃げていいいぞ！」

マリオ「あれ？だれか選ぶんじゃないのか？」

クレイジー「ああ、いいぞ。あつハンター来たぞ！」

「や、お、わかった！」

「アリスの魔術」

ケッハ、そこか？貸してみる！読んでせる！なになに？・確保者復活＝ツーションあり。この効果は今の＝ツーションが終わったらスター

『アリス！』

ワリオ「脱出できるって言つんだな！」

全員「あつ復活した！」

次回、早く新エリアへ行けよ！

早くハンター増加装置止めやがれよ（後書き）

スマッシュ「自分の小説を読み直して今思つたけど、なぜネスとリュカ通報しなかつたの？」

マルス「彼らの攻撃かなり痛いからね。やめといたのさ…」

スマッシュ「そうかな…」

早く新エリアへ行けよ！（前書き）

マリオ「あの券なんだつたんだろう?..?」

早く新エリアへ行けよ！

シーケ「あそこだな！」

シーケ「コインだ！」

ノーフラニ

三
六
四
一
八

「よし来れたぞー」「インやるー」
「ありがとうございますー。」

マリオ「何処にあるんだ？」

ルイージ「また、宝箱だ！」

ルイ
ジ

ルイージ「冷凍銃（3つ）また、数が増えた！」
ルイージ現在冷凍銃5個

「おつまし！」

「あります！」

スタッフ「どうぞ！」

二二二 あじかと川

しらクリア

ウルフ「ムツ！宝箱か！」

ガチャ！

ウルフ「G P Sか。重要なものだな！そつだーー斉メール出そうか

！」

プルルルルルル

マリオ「何だ！」

リンク「ウルフからのメール！」

プリン「『新エリア』に行くゲートは裏ゲートにあるー『裏ゲート』？」

裏ゲートというのは裏遊園地ゲートであるー裏遊園地と言つのは地下にある遊園地であるーある数は3個！

プリン「転がつて行こうかな・・・」

残念ながらそれは駄目だ

マリオ「強制失格になつてしまつのはいけないから、早く行こうー！」

マルス「そのうちの一つの裏ゲートに行つて待ち伏せしよー！」

ピカチュウ「早く行かなくちゃー！」

竜斗「あつた！はー、『マインー』

スタッフ「ありがとうございますー！」

竜斗クリア

プルルルルルル

スネーク「何だ！？」

ファルコン「メールか！」

ルカリオ「『逃走者たちのためにアイテムを売つたー』なんだ？」

フジギンウ「『そのアイテムを買つてはコインが必要になる…』ええ！」

ギルバート「あそこにあるアイテム屋がコインは2枚あるから買つか…」

店員「いらっしゃい！」

ギルバート「なにか、アイテム売つてるか？」

店員「これはどうです？」

ギルバート「なんだ？これは？」

店員「タイムースローマシンです」

ギルバート（タイムマシンみたいだな…）「コイン一枚だな！？」

店員「はい！」

ギルバート「ほれ！」

店員「ありがとうございます！」

ギルバート「使ってみるかな？」ポチッ！

キュウイーン！

ギルバート「本当に遅くなつた！」

ブルルルルルルルル

ヨッシー「何！？」

「Youkue「メールですか」

竜斗「『時間が遅くなつて残り30分までゲートに入れれるようになつた』すじー！」

ゆうたん「遅くなつたおかげでハンターも遅くなつたんじゃない？」

夢幻「そうだろうな

次回、早く入らなくてもいいのか？

早く新エリアへ行けよ！（後書き）

牢獄でトーグ

早く入らなくてもいいのか？（前書き）

面白こわね（bʌpə-ne） クレイジー「はーしゃーべー、おーわーれー・」

早く入らなくていいのか？

マリオ「ハンターだ！」

ハンター「…………」

ハンターも早さが2分の1になっている

マリオ「遅いやでも、早くもつかまつてしまつからね」と云ひ

ソニック「見つけたぜ！」

スタッフ「裏遊園地へようこそ！…」

ソニック「メインだぜ！」

スタッフ「ありがとうございます、楽しんでください…」

ソニッククリア

竜斗「こんな感じ…」

スタッフ「裏遊園地に行くんですね…」メイン一枚です」

竜斗「はい、どうぞ！」

スタッフ「ありがとうございます、行つてらっしゃいませ…」

竜斗クリア

マルス「どうしようか大量にハンターを呼ぼつかな…あつ…」
イディー、正面ゲート前にいます。

それと20体のハンターで捕まえてください」

ハンター「…………！」

ディディー「あつ！ハンター！でも、遅いから助かるー！」

ディディーは調子乗つてるようだ、この後ディディーに襲い掛かる
ハンター！

マリオ「あつた！ゲート！」

スタッフ「裏の遊園地へ行くのですね？」

マリオ「ああ！ はい、コイン！」

スタッフ一同も、行ってらっしゃいませ！」

マリオクリア

その後クリアした人

シングル：ヒカル・ソングス・セント・ロボソン：スリーピング・ベイ

ゲーム&ウォッチ・ryouki・ゆうたん・ほーき雲

クリアしていない人数

14人（多分ね…）

「ディディー、ハンターがたくさん来た！逃げにいくよ！だつて横一列だから！」

そう、ハンターは頭を使つて一列になつてせつてきたのだ！

ボノ・ミツキ

「遅いのに負けちゃつたよ・・・」

（アーティスト） 暗黙の通説（アーティスト）

残り33人

牢獄

デデデ「デイデイー確保ゾイ！」

クレイジー「残念だが無理だ！」

「なぜだ!?」

ケレイシリーのミッショントリニティの間に「かま」たヤツは復活ケーピーに

「は参加は無視されている」
ディディー「つかまたよ・・・」

ワリオ「残念だつたな、ディディーよ…」

ディディー「えつ！何が？」

ピーチ「復活ゲームをすることよ」

ディディー「じゃあ、僕がクリアしたら復活できるんだね…？わーいわーい！」

ドンキー「…いや、それがだな…」

ディディー「どうしたの？」

ドンキー「復活ゲームの参加者はこのミッショングで捕まつた人以外なんだ…」

ディディー「…え…」

ドンキー「すまん！」

ディディー「いいよ、いいよ、ドンキーー」このミッショングのあと

復活ゲーム頑張つてね！」

ドンキー「あう！」

ゼルダ「立ち直りが早いのね…」

その後のミッショングクリア者

ヨッシー・ファルコン・リュカ・スネーク・夢幻・死神魔姫

まだクリアしていない人

ルイージ・ピカチュウ・ゼニガメ・フシギソウ・ルカリオ・マルス・

ギルバート

ギルバート「作者の中で残つてるの俺だけ？」

ピカチュウ「ポケモンの方案外残つてるね…」

ルカリオ「あつたぞ！」

スタッフ「コイン1枚もらいます！」

ルカリオ「ほらー！」

スタッフ「どうぞ！」

ルカリオクリア

残り6人

ルイージ「あの辺だね！」

マルス「あつ！ルイージか！ルイージ、裏ゲート前にいます。5体つれてきてください」

ルイージ「ん？ハンター、5体？重かつたから丁度いいやそれ！」
ぶしゅ――――！

ハンター5体「!!!!！」ピタツ！

マルス「なに！？」

ルイージ「誰かに見られていたような気がする早く行こう！」

マルス「ハンター・・・止められたのか・・・それと、ルイージにきずかれたか？」

なんと、ルイージまたしてもハンターストップ！

ルイージ「裏遊園地に行きたいんですけどここですか？」

スタッフ「はいそうですよ！コインお持ちですか？」

ルイージ「あるよ！はい！」

スタッフ「ありがとうございます！」

ルイージクリア

残り5人

マルス「もう、ここに逃走者来なさそうだから僕も行こう！」

スタッフ「・・・あなた・・・裏切り者でしょ・・・」

マルス（ぎくつー）「それがどうしたんです？」

スタッフ「なんとなくですよ」

マルス（ふう・・・脅かすなよ・・・）「はい、コイン！」

スタッフ「ありがとうございます、・・・本当に裏切りじゃないんですね？」

マルス（今まで誤解が続くのかな？）

マルスクリア

残り4人

その後ミッションクリア

ピカチュウ・フシギソウ・ギルバート

残りゼニガメ

ゼニガメ「どこだ？裏ゲート？わっ！ハンター！」
ハンター34体が近くをうろうろしている

ゼニガメ「どうしよう・・・」

そのとき、1体のハンターがゼニガメにきずいた、それにつられて
34体のハンターもきずいた

ゼニガメ「へつ？」
ぽん

ゼニガメ確保

残り32人

時間80分

次回、復活ゲーム、誰が復活するのか！？

早く入らなくてもいいのか？（後書き）

時間の速さ元通り

クレイジー「早！」

ワリオ「次、復活ゲームダ――！」

復活ゲーム、復活するのは誰だー？（前書き）

ワリオ「せっかくだから復活してやるー。」

クレイジー「言つとくがハンターの数と速さは
数 100体 速さ 2倍だぞー！」

みんな「えーーーっ！」

復活ゲーム、復活するのは誰だ！？

復活ゲーム！

今から逃走者にクイズを出します！

誰が復活するかをきめてください！

正解者は10万円をあげます

これは逃走失敗してももらえます

マリオ「やっぱピーチだろ！」

ルイージ「そうだよね！」

リンク「ゼルダかな？」

ピーチ 結果

ゼルダ 3人

サムス 1人

クッパ 2人

ガノンドロフ 1人

ワリオ 0人

ポポ 2人

ナナ 3人

カービィ 5人

メタナイト 4人

デデデ 1人

リザードン 3人

ドンキ 2人

クレイジー「ワリオ0票！」
ワリオ「なんだとーーー！」

カービィ「5人も応援してくれている」「

3・2・1・START!

ガシャン！

みんな「わーーー！」

デデデ「何でゾイ！」

ポン

デデデ確保！

ピーチ「みんなにGPSがあるから場所はわかるわね！」「

フォックス「あつたぞ！」「

フォックス復活成功！

残り34人

ゼルダ「この辺なんだけど・・・わっ！ハンター！」「

ハンター「！！！」

ゼルダ「きやー・・・」

ポン

ゼルダ確保

ワリオ「早くゲート入るぞ！って・・・何ーーー！」「

ハンター「！！！」

ぽん

ワリオ確保

クッパ「見つけたぞ！」「

クッパ復活成功

残り35人

裏切り者の賞金 + 90万に減少

サムス「この辺ね！ハンター！」

ハンター「！！」

サムス「きや・・・」

ポン

サムス確保

ドンキー「無いぞ！」

ハンター「！！」

ポン

ドンキー「ハンターがいたのか・・・」

ドンキー確保

リザードン「あつたがハンターがいるな・・・これじゃあ進めないぞ！」

ハンター「！！」

ポン

リザードン「後から来ていたのか・・・」

リザードン確保

ポポ「見つからないよー」

ナナ「はやく見つけないとー」

ハンター「！！」

「

ポポ「ハンターだよ！」

ナナ「見つかったら逃げれないね・・・」

ポン ポン

ポポとナナ確保

カービィ「あつたよ！」

カービィ復活成功（裏切り者の賞金+80万）
残り36人

メタナイト「ハンターがいるがどう切り抜いていけばいいのか・・・」

ハンター2体「！-！」

メタナイト「ハンターが気がつかなければいいが・・・」

ポン

メタナイト「見つかっていたのか・・・」

メタナイト確保

ガノンドロフ「無いぞ！GPSを見てもわからないぞ！」

ピーチ「静かにしてよ！ハンター来ちゃうでしょ！」

ピーチ「そうね！早く行こうよ！」

ハンター「！-！」

ガノンドロフ「ムツ！あれはゲートじゃないか？」

ピーチ「ええ！」

ガノンドロフ「俺が囮になるお前はゲートに行け！」

ピーチ「わかったわ！」

ガノンドロフ「がんばれよーーー！」

ピーチ復活成功

残り37人

ポン

ガノンドロフ確保

クレイジー「復活成功者はピーチ・クッパ・カービィ・フォックス！クイズ正解者はマリオ・ルイージ・ヨッシー・スネーク・シーク・しら・「yoki」・ファルコン・リンク・ソニック・ゆうたん・ファルコ・ウルフが正解者だ！ガノンドロフは女性に優しくしたため20万の賞金をやろう！」

次回、逃走再開！裏切り者^{マルス}が何かやらかすぞ！

復活ゲーム、復活するのは誰だー？（後書き）

マリオ「でも、復活者多いな！」

ルイージ「残り時間80分！」

ピーチ「現在の逃走者37人！」

クッパ「多くないか？」

スマッシュユ「ふつふつふ・・・、次回予告に裏切り者が何かをやら

かすと書いただろ！」

マリオ「そうだけどよー！」

逃走再開！裏切り者、何かやらかすぞ！

スタート位置1つの裏ゲート前

3・2・1・S T A R T !

マルス「全員1番裏ゲート前にいます」

マルスは小声でそういうと3体のハンターがやつてきた

マリオ「ハンターが来たぞ！」

ルイージ「このままだと追いつくやつよ..」

？？？「我輩に任せろ..」

マリオ「クッパ！？」

クッパ「みんな！さきに行くのだ！」

マリオ「わかつたよ！」

クッパ「よかつたのだ！」

ポン

クッパ確保（裏切り者通報）

残り36人

マリオ「やつぱり裏切り者が通報したんだな！」

ブルルルルル

ルイージ「なに？」

リンク「『クッパがみんなに親切にしたのでクッパは守った逃走者の数は35人、クッパには35万をあげよう！』へーー！」

クッパ「35万ゲットなのだ！」

マリオ「そりいえば逃げてる間はずいたんだがマルスだけ違う所に行つたような気がするぞ！まさか、マルスが裏切り者か？」
マリオはきずいたようだ

マルス「はっくしょん！誰かに裏切り者つてばれたかな・・・」

牢獄でトーグ

フルルルル

元元元 あれ? 何でソイ? メールが来たソイ!!

セ川タ……これから君達に裏切り者か詫かを答えて欲しけなんですか？

のだ！」

三
代
之
日
一

裏切り者を答えよ！

裏切り者を牢獄の中の者達が答える

見事に当たったものは50万を山分けする

ラジオ・ラボペジ

ゼルダ「マルスが怪しいですね」

三

マリオ

ヨシシ

11

オリマー

廣雅

ルカリオ

マルス

卷之二

1 票	2 票	0 票	0 票	1 票	1 票	0 票	0 票	1 票	1 票
リュ カ	アイ ク	プリン	フシ ギ	ソウ	フル コン	ロボ ット	トウ ーン	リンク	ルイ ジ

ゲーム＆ウォッチ 1票 スネーク 1票

ソニック 0票

となつた（作者と復活者は加えない）

正解は裏切りがつかまつた後！

プルルルルル

マリオ「メール？」

ルイージ「これからハンターボックスを6個置いた！』『えつ！』

ピーチ「『君達はハンターボックスにある暗証番号を打たなければならぬ』『ええ！』

ミッショーン

ハンター放出を？？？しろ！

このエリアのどこかにハンターボックスがある

ハンターボックスには暗証番号があり暗証番号を確認しなければいけない

暗証番号がある場所はどこかの掲示板に張つてある！

しかし、携帯電話が残り79分で電源がオフになる
早く、みんなに知らせたかつたら早く使うのだ！

マルス「また、携帯が使えなくなる！今のうちに誰か通報しないと

！あつ、スネーク発見！スネーク、

ジエットコースター前のゴミ箱近くのダンボールにいます・・・
(ところでなんでダンボール・・・)

スネーク「ダンボールならハンターに見つからないだろ！」
ハンター「！」

スネーク「ハンターが来たな・・・静かにするか・・・
ガコン

スネーク「！-！」

ハンター「・・・」

ポン

スネーク確保（裏切り者通報）

残り35人

「スネーク確保！また、ダンボールの中にでも隠れてたのかな？」
「絶対そうござり！」

揭示板前

マルス「来る人が来たら通報しよう！えーと・・・携帯電話使用できなくなるまで残り40秒！」

ルスが裏切り者か・・・」

本部

川川川川川

マリオ「あのーーー、

スタッフ「マリオ? んでなに?」

「マリオ、裏切り者かわかりました！」

マリオ「マルスです！」

スタッフ「正解だ！マルス以外にメールをださせてもらつぞ！」

ブル
ルレ
ルレ
ルレ
ルレ
ルレ
ルレ

ルイージ「今度は何?」

「裏切り者の正体がわかつた！」ええ！」「

シーク「『その答えをだしたのはマリオである』ほう・・・」

カービィ「『』なのでマリオに100万の賞金が送られる… わあ…
す」――い！」

マリオ「よつしゃー！」

牢獄

デデデ「答えはマルスゾイ！」

クッパ「マルスめ…・・・許せん…！」

ドンキー「どうやら死にたこようだな…・・・」

ディディー「このペーナツツポップガンの勢いを喰らってみやがれ・
・・・」

ゼルダ「ふつふつふつふ…・・・

ガノンドロフ「地獄まで叩きつけてやる…・・・」

ボボ「氷を喰らわそりやー・ナナ」

ナナ「そうね・・・」

メタナイト「この剣の強さを見せ付けてやる…・・・」

リザードン「この俺の炎を当てて燃やしてやる…・・・」

スネーク「ちょっと待て！俺の銃火器を使おつー！」

デデデ「怖いゾイ・・・」

次回、裏切り者危つし…
マルス

裏切り者、危うし・・・(前書き)

マルス「やばいな・・・」

裏切り者、危うし・・・

「マリオ「100万円をもらつたからつかまつてもいいや!」

掲示板の前

リンク「やつと来れたよ!」

トウーン「そうですね!」

リンク「えーと、番号は・・・『0283』よし早くメールをうつと

う!」

トウーン「もう、うつてるよ!」

リンク「早!」

マルス「あれ?リンクとトウーンがいる!リンクとトウーン、掲示板前にいます!」

トウーン「送信!」

リンク「おわつ!ハンターだ!トウーン、逃げろ!」

トウーン「え?」

ポン

トウーンリンク確保(裏切り者通報)

残り34人

トウーン「つかまつちやつた・・・でも、みんなにメールできただけでもいいか!」

プルルルル

マリオ「メールか『暗証番号は』『0283』か

ルイージ「早く行こう!」

ピーチ「ハンターボックスあつた!早くパスワードうたなきやね!」

ピピピピピ ピコーン

残りハンターボックス5個

リンク「みんなに、ちゃんとメールが届いたみたいだね！」

マルス「ん？ハンター？早く隠れよう！」

ハンター「…………」

マルス「早くどこかに行ってくれ…………」

ハンター「…………」

たたたたたたたたた

マルス「あれ？誰か追つていったのかな？」

？？？？「『あや…………』」

ポン

ヨツシー 確保

残り33人

マルス「ヨツシーが捕まつたのか」

？？？「あつ！マルス！」

マルス「わっ！驚いた！なに？カービィ？」

カービィ「マルス、裏切り者でしょ…………」

マルス（ギクッ）「違うよ！ははははは…………」

カービィ「これを見て！」

マルス「…………」（ばれちゃつた…………）

カービィ「ハンター何処かな？」（黒笑）

マルス「わかったよ…………今から自首するよ…………」

カービィ「じゃあ、ハンターに捕まつて！」（黒笑）

マルス「………………………………やだ

ドキュー――ン！

カービィ「あつ！逃げた！」

マルス「カービィ、掲示板前にいます！やばいやばい！」

カービィ「待てー！つてハンター！」

マルス「こっち来るなー！」

ポン ポン

カービィと裏切り者マルス確保

残り31人

マルオ「やつと裏切り者捕まつた！」

ルイージ「今から血を見るね・・・」

牢獄

クッパ「では、作戦を立てよつー」（黒笑）

みんな「おーーー！」（黒笑）

次回、マルス、みんなから逃げられるか？

マルス、みんなから逃げられるか？（前書き）

マルス「『君がつかまつたので牢獄のメンバーと逃走者から逃げてください』何！？」

マルスだけミッショーン

逃走者と牢獄者から追つてくるから

ゲートに逃げろ

ゲートに逃げ切ると裏切った分の賞金がえられる

マルス、みんなから逃げられるか？

マルス「やばいな・・・。何処から来るんだ? 一様、こっちにはスマッシュボールは100個あるけど」

マリオ「では今からマルス撃退戦争を始めたいと思つ。」
みんな「わーーー！」

マリオ「みんな！ 武器を持つていいるか？」
みんな「YES.」

マリオ「では、突撃！」

マルス「わっ！來たよ！」

アイケー11発で済んでやる」

アイク「ドリヤ！」

マルス「危ない危ない！」

リンク「行きますよ！」

マルスー ジャンブだ！」

卷之三

マルスとゲートの距離約2キロ

クッパ「我輩の炎をうけてみろ！」
ゴー――――ドカーン！

マルス「デカ！」

マルス「危なかつた・・・」

クッパ「はずしてしまったのだ・・・、力を使いすぎたか・・・」

力を使いすぎたか……」

マルス「今だ！はつ！」キュー——ンドカン！

クッパ「ぐはつ！」

マルス「よし！残り人数56人！」

ルイージ「逃がさないよ！ネガティブゾーン！」

マルス「ガードと緊急回避！」

ルイージ「ダンスしてるから追えないよ！」

マルス「このスター5個掏つて来たんだよね！」

マルスはスター（本物）を使った

マルス「蹴散らすぞ！」

そして現在残り30人

マルス「スターが切れたか・・・」

ピーチ「寝てもらいます！」

マルス「寝かされる！スター！」

マルスはまた、本物のスターを使った！

ピーチ「ええええええ！」

マルス「行きますよ・・・はつ！」キュー——ンドカ——ン

ピーチ「キャ——！」

マルス「まだ、29人もいるのか・・・」

ギルバート「待ちな・・・」

マルス「なんだ？」

ギルバート「待てよ・・・」（狂）

マルス「大量にアイテムを持つてるなんなんて卑怯だぞ！」

ギルバート「メタ様を通報した、処罰だ！」

マルス「でも、アイテムを大量に持つていても身動きがとれないんじゃない？」

ギルバート「でもな、俺はスターを持つてるから、攻撃されてもき

かねーぜ

マルス「喰らえ！ボムヘイ！」ポイ！ボカーーーン
ギルバート「アイテムがほとんど無くなつたぢやないか！ええい！
これでも喰らえ！」

マルス「わーーーーー

„**ՊԱՐԱՊԱՐԱ**”

ギ川ハリト「なんでヒーヒーハンダリなんだ！」

「さういふ事ぢやないぢやないか？」

二月八

マニマニテラリイ

マルス「まだ、遠いな・・・」
スネーク「喰らえ！ミサイル！」
マルス「不意打ちは卑怯だぞ！はつ！」キュー——ンドカーン！
スネーク「ぐえ——！」
マルス「僕に逆らつからこうなつたんだよ」

マルスとゲートの距離 500メートル

マルス「残り人数10人か……大変だつたね……」

ゼルダ「待ちなさい！」

マルスー また、追手か！逃げないと！」

セリタ「元々この辺りはホントは、」

「バーレブ「バーレブ」

マレス「カウジタード」

ゼルダ「キャ——！」

マルス「いまのは危なかつた・・・」

残り250メートル
人数5人

マルス「もう、すぐそこだ！」

5人一待で!

マリオ「待ちくたゞ

リンク「早く捕まえました」

ピット「張り切りすぎ……」

ヨッシー「燃えました！」

マリオ「ーーか！」

4人「わかつた！」

マリ「僕はマジック」

4人「おう！」

カリビイー「おなべおなべ！」ボン！カンカンカンカン！

マリオ「行くぜー

マレス「罪へ攻撃」が二つ……

ピット「攻撃させませんよ！突撃！」ドカドカ

「マスカットが！」

リンク「これが最後です!」ピキーン、ヤレッヤレッヤレッヤレッヤ
リンク「ふつ・・・・・どうや――!」

マルス「うわ――――――！」

マルス確保
マルスに賞金はなし！

次回、マルスを懲らしめようぜ！

マルスを懲らしめたひまわり（前書き）

マルス「やめて……ギャー……」

マルスを懲らしめようぜ！

マリオ「では、今から裏切り者のマルスに通報された人が攻撃を開始します！」

クッパ「さつきの仕返しじゃ――！」

ゴ――――

ドンキー「喰らえ！ ジャイアントパーンチ！」

ドカ――――

ディディー「喰らえ！」

パン！ ドカ！

ゼルダ「ディンの炎！」

キュイン、ボカ――――

ガノンドロフ「魔人拳！」

ゴーリゴリドッカ――――

――――

ポポ・ナナ「それ！ それ！」

ヒュ――――カキ

メタナイト「はつ！」

キュイン！

リザードン「どりや――――！」

ボカン！

スネーク「手榴弾と強力ミサイル！」

ドカ――――

カービィ「僕もやるんだよ！」

ザシュ！

マルス「うわ――――！」

チ――――ン・・・

マルスは瀕死なりかけになりました・・・

ギルバート「まだまだじや――――！」

（狂）ドッカ――――ン！

マルス「ギャ――――――――！」

キラー――――ン！

マルスは星になりました

マリオ「早くマルスを追っかけてホームランバットで打て――――

！」

カキーン・・・カキーン・・・カキーン・・・カキーン・・・カキ

・・・・・・・・・・・・

20分後

マルスはとうとう心拍数が1になりました

マリオ「これでいいだろ？」

リンク「これでも納得できません…とどめを入れていいですか？」

スネーク「殺つちまえ！」

リンク「はあ！」ザシユ！

マルス「ぐは！」チーン…

マルスは死んでしました

マリオ「終わった！ 終わった！」

リンク「疲れましたね！」

ルイージ「休憩ある？ クレイジー？」

クレイジー「あるが…」（グロイな）つら…

ルイージ「じゃあ、早く休憩しようよ…」

クレイジー「わかった部屋を用意しよう！」パチン！

マリオ「サンキュウ！」

クレイジー（緊急手当してやるか…）

スマッシュ「遅いんじゃないの？」

クレイジー「大丈夫だろ…」

次回、マルス、苦しむぜ！

マルス、#西しむせー（前書き）

マルス「ク・・・クレイ・ー・・・・」
クレイジー「今はしゃべるな！今直してるんだからなー。」

今回はかなり短いよつなきがある

マルス、苦しむぜ！

マルス「クレイジー···助けてくれ···」
クレイジー「わかつた！今、治療するから我慢しろよー。」

マルス「そんなことは···わかっている···できるだけ早く···」
・

クレイジー「この傷はいつもの姿じゃ直せないな。人間の姿になるか···。マルス···人前では見せなかつたがお前には見せてやる！」

マルス「へ···？」

クレイジー「どうだ？マルス？人間の姿の俺？」

マルス「カッコイイね···。そんなことは···どうでもいいから···早く直してよ···」

クレイジー「わかつたがこの治療は痛いから我慢しろよー。」
マルス「出来るだけ···我慢するよ···」

クレイジー「いくぜ！」

マルス「ギャー···！」

クレイジー「我慢してたのじゃないのか！」

マルス「痛いものは···痛いよ···」

クレイジー「まだまだ直さなくてはならないところはたくさんあるんだ！我慢しろー。」

マルス「ギャー···ギャー···！」

2時間後···

マルス「···」

クレイジー「直つたぞ！」

マルス「···本当かな···」

クレイジー「しゃべれるんだから直つてるだろー。」

マルス「本当にそうだね・・・ははは・・・」
クレイジー「今は安静にしておいたほうがいい。動くと傷にさわる
からな」

マルス「わかつたよ。ありがとう！クレイジー！」
クレイジー「ああ」

次回、逃走再開！かなりの人数が減るとハンター放出！

マルス、苦しむぜ！（後書き）

マルス「本当にありがとうございます。クレイジー……」

逃走再開！かなりの人数が減るとハンター放出だぜ！（前書き）

マリオ「今日は確保ラッ シュだぞ！」

リュカ「いきなり見つかったよ・・・」

ピット「逃走再開して1分で2人！早！」

アイク「あつた・・・『0283』を早く押すか・・・」
ピピピピ！

アイク、ハンターボックス解除？？？

アイク「残り何個だ？」

マリオ「また、ハンターが見えた・・・」

リンク「そうですね・・・」

マリオ「わっ！リン・・・！」

リンク「静かにしてください！見つかってしまうじゃないでか！」

マリオ「うーうー！」

ハンター「・・・・・！」

？？？「ギャーーーー！」

リンク「ハンター行きましたね・・・、マリオさんすみませんね！」

マリオ「いきなり出てくるなよ・・・」

リンク「でも、助かつたでしょ」

マリオ「ありがとな・・・しかし、誰か見つかったようだぞ！」

リンク「さっきの悲鳴はプリンじゃないでしょうか・・・」

プリン「・・・さやーハンター！」

ハンター「！..！」

プリン「キヤーーーーー！」

ポン

プリン確保

残り28人

リンク「やっぱり、プリンでしょ」

マリオ「すごいな・・・」

ルイージ「また、ハンターボックスだ・・・」

ピピピピ

ルイージ、ハンターボックス解除???

ミッション終了まで残り4分

残りハンターボックス3個

ルカリオ「見つけた・・・」

ピピピピ

ルカリオ、ハンターボックス解除???

ゆうたん「あれ?ハンター?」

ハンター「！！！」

ゆうたん「追つかけてるよ!」

ポン

ゆうたん確保

残り27人

マリオ「とうとう、作者の1人が捕まってしまった」

リンク「やばいですね・・・」

マリオ「しかし、作者のギルバートなら今、逃げ切れてもおかしくない状態だよ・・・」

リンク「マルスを懲らしめて今は愉快そうだけね・・・」

マルス「・・・はつくしょん!また、誰かがうわさしたかも・・・」

ギルバート「はははははは！ハンターからにげてやるぜー逃げ切
つた賞金をメタ様に授けるぜ！」
しら「いま、大変な、状況です・・・」

「youki「ハンターボックスがありました！」

ピピピ

「youki、ハンターボックス解除？？？

残り1個

ソニック「まだ、ありそうだな・・・」

フォックス「どこだ！ハンターボックス！」

「」（by 謎の男）

ピカチュウ「どこだらう・・・あつた！」

ピピピ

ピカチュウ、ハンターボックス解除？？？

「だまされてハンターボックスを解除したな・・・」（by 謎の
男）

ピカチュウ「疲れたー！」

ピシューーー！

ピカチュウ「えつー何？！」

バンッ！

ポン

ピカチュウ確保！

残り26人

ハンターの数は10体になった・・・

マリオ「全てのハンターボックスを止めたのにハンター放出！？」

リンク「何かあったんでしようか・・・」

アイク「なぜだ・・・ハンターボックスを止めたぞ・・・」

マリオ「アイクいたんだ・・・」

リンク「なぜハンターが増えたんでしょうか？」

マ・ア・リ「・・・」

マリオ「わからん・・・」

アイク「俺もだ・・・」

リンク「私もです・・・」

ハンター10体「・・・」

フシギソウ「なぜ、全てのハンターがいるのかな・・・」

ハンター2体「・・・」

フシギソウ「見つかった！」

ハンター「！！！」

フシギソウ「見つかったからもう逃げるとこはないよ・・・」

ポン

フシギソウ確保

残り25人

ファルコ「やばいな・・・」

ハンター「・・・」

ファルコ「ハンターが通った！」

ハンター「・・・」

ファルコ「ここにハンターいすぎだぜ・・・」

ハンター「！！！」

ファルコ「さて、どう逃げよう・・・」

ハンター「！」

ポン

ファルコ確保

残り24人

「ウルフ」「ファルコも捕まつたか！」「はーはつはつはつはー！」

ハンター「！！！-！」

オ
ン

ウルフ確保
残り23人

マリオ「やっさ、馬鹿でかい声が聞こえたが……」

リンク「ウルフでしょうね・・・」

アイク「なぜなんだ?」

リンク一メー川見てください！」

「アーヴィング」「アーヴィング」が声出しで駆除された。

リシカ「わーっ!! ライ!! ジさん!!

マリオ「ばか！ 声がでかい！」

ルイージ「この辺は危なそうだから僕は退散するよ・・・」

マリオ「わかつた！わかれて逃げよう！」

リンク「いつまでいてもいつかは見つかってしまうからね」

「あぶねえ……、ハンターに捕まるところだった……」

、
休むか！
」

ハンター「！！！」

「ファルコン、うおっ！ハンター！」

ポン

「ファルコン確保

残り22人

シーケ「どんどん捕まっていくな・・・」

残りの逃走者 人数22人

マリオ・ルイージ・リンク・シーケ・ピット・ロボット・オリマー・
フォックス・ポケモントレーナー（レッド）・ルカリオ・アイク・
ネス・ゲーム&ウォッチ・ソニック・しら・ryouki・竜斗・
夢幻・ギルバート・死神魔姫・ほーき雲

次回、確保ラッシュだぜ！

逃走再開！かなりの人数が減るのとハンター放出だぜ！（後書き）

みんな「なぜ！？ハンター放出！？」
スマッシュユ「誰かにすり返された！」

マリオ「何――！？」

スマッシュユ「うそうそ！」

みんな「え―――っ！」

スマッシュユ「次回はみんなにメールで知らせるよー。」

確保ラッシュだぜ！

プルルルルル

マリオ「ん?メール?」

ルイージ「『君達のせいでハンターが放出した』なんでーー!」

リンク「『それは、ハンター放出ボックスである』なにーー!」

シーク「『このボックスはその暗証番号をうつとハンターが開放されるものである』フム・・・」

ピット「なんで!そんなこと!!シションメールには書いてなかつたよー!」

ロボット「『メールには『~.~.~』と書いてあるからよく考えると『放出』することがわかるだ』」

オリマー「『そのことを誰も考えずにハンターボックスに暗証番号をうつこんでこつなかつた』・・・」

フォックス「『では、頑張りたまえ!』くそー!」

マリオ「んで、どうする?」

リンク「また、ハンターに追われるのばいめんですよー!」

アイク「zzz・・・」

ルイージ「連れてきて良かつたのかな・・・?」

マリオ「ほつとけー!アイクはやるときはできる男だからな

アイク「zzz・・・」

ルイージ「そうかな・・・」

リンク「マリオさん!」

マリオ「なんだ?」

リンク「ハンターが近づいていますよ・・・」

マリオ「それを早くいってよ・・・」

アイク「zzz・・・」

ルイージ「よかつた・・・いびきはかいていないな・・・」

ハンター「・・・・・」

マリオ「早くどつかに行け！」

ハンター「・・・・・！」

リンク「あれ？走つていきましたね」

マリオ「まさか・・・」

？？？「ギャーーーー！」

ポン

ロボット確保

残り21人

マリオ「やつぱり・・・」

リンク「よくわかりましたね・・・」

マリオ「勘だ」

ルイージ「ハンター、強いよ・・・」

ソニック「ハンターが来たぜ！」

ハンター「！！！」

ソニック「Bad！捕まつてたまるか！」

ハンター「・・・・・・」

ソニック「俺のRunに勝てるわけがないぜ！」

ハンター「！！！」

ソニック「残るのは俺だぜ！」

ポン

ソニック「NO———！」

ソニック確保

残り20人

ゲーム&ウォッチ「私ハアマリ見ツカリマセンネ」

ハンター 一
・
・
・
・
・
・
・
・
?

タマリヤマノミコト

ゲーム&ウォッチ（上）乗ラレタ……）

ハンター「！！！」

三

ゲーム＆ウォッチ確保

列傳

アイク ん?

アイク「おはよづ・・・」

ルイージ「夕方だけど・・・」

リンク 2分寝てましたね・・・

アイク「やっぱーいな・・・」のままでは「ちがうくるな・・・」

ハンター「！！！」

リソフ「4の」

ハンター「・・・・！」

ハノタ
「

アイク「挟み撃ちだと！？」

ハンター

ハノタ

アイク「今のうち」

アイク「今のうちに逃げるか」

死神魔姫「ハンターだ・・・」

ほーき雲「やばいですね・・・」

死神魔姫「そうだな・・・」

ハンター「・・・・・！」

ほーき雲「来ましたよ！」

死神魔姫「くそ！逃げる場所が1つしかない！」

死神魔姫「死神魔姫さん！」

死神魔姫「なんだ？」

ほーき雲「おとりになりますので逃げてください！」

死神魔姫「・・・わかつた・・・」

ほーき雲「頑張ってくださいね！」

ポン

ほーき雲確保

残り18人

しら「作者のほーき雲さんが捕まってしまいました！」

「youki」「それはやばいですね・・・」

しら「ハンターが増えて確保が多くなつてますよ・・・」

ハンター「！――！」

「youki」「あつ！ハンターです！」

しら「こっちにきてるね・・・」

「youki」「早く逃げないと！」

しら「そうですね！ついでにそこに分かれ道がありますからね

「youki」「では、頑張ってください！」

しら「そちらも！」

ハンター「・・・・！」

しら「こっちですか・・・」

ハンター「・・・・・・」

しら「角を使って・・・」

「

ハンター「・・・・・」

「youki 「ハンターから逃れたようですね・・・」

ギルバート「ふははははは・・・ハンターから逃げてやるぜ・・・」

ハンター「！――」

ギルバート「ふはははは・・・喰らえー!ランチャーー!」

ハンター「！――」ドカーン!

ギルバート「今のうちに逃げないとな」

オリマー「ハンターが出そうでやばいですね・・・」

ハンター「！――」

オリマー「ギャ――――!」

ポン

オリマー 確保

残り17人

ロボット「危ないですね・・・」

残り時間65分

フォックス「そろそろ!!シショング给出できしだが・・・」

ブルルルル

フォックス「来た!』今、9体のハンターが入ってるボックスが出
現した!』なに!?」

マリオ「『レバーは3つに分かれて置いてある!』3つのところに
行かないといけないのか!」

リンク「『1つの場所ごとにレバーの数が決まっている』なんです
とー!』

ルイージ「『1つのところを下ろすとハンターが3体消滅する』フ
ムフム・・・」

ミッショーン？

レバーを下ろしてハンター放出をさせるな！
ある場所にハンターが9体入ってるボックスがある
放出を止めるにはエリアの何処かにある3つのレバーを下ろさない
といけない！

1つのレバーを下ろすとハンターが3体消滅する！
放出時間は残り50分まで！

なお、レバーの数は場所によって違う！

マリオ「これは行くしかないだろ！」

リンク「それなら団体で行くほうがいいかも」

ルイージ「じゃあ、丁度3人いるから、行こう！」

マリオ「ちょっと待て！ あそこにあるのは・・・宝箱！」

ルイージ「中には何があるかな？」

リンク「出来ればGPSがいいですね」

マリオ「よかつた、GPSだよ！」

リンク「これで場所がわかりますね！」

マリオ「ところでリンク？ ダッシュユブーツは？」

リンク「ああ、ちゃんとありますよ」

マリオ「そうか・・・」

ルイージ「みんなに知らせるよ！」

マリオ「ああ、そうしてくれ」

ルイージ「送信！」

ブルルルルル

レッド「わつ！ 何ですか？ メール？」

ルカリオ「ルイージからか『レバーの場所がわかつたよ！』『何！？』

アイク「『場所は、ゲート前に2人で、観覧車に4人で、ジェットコースターに1人のがあるよ！』『』」

ネス「わかった！それより、みんな何処にいるのかな・・・」

？？「あつ！ネス君！」

ネス「あつ！夢幻さん！」

夢幻「今、レバーの所に行こうとしてたんだ！」

ネス「じゃあ、ゲート前のレバーを下ろしに行きましょう！」

夢幻「そうだな！」

アイク「マリオ達は何処行つたんだ？」

マリオ「アイクー！」

アイク「あつ！マリオ！」

マリオ「じゃあ今から観覧車のところへ行こう！」

フォックス「ムムツ！ハンターか！」

ハンター「！！！」

フォックス「やばい！」

ポン

フォックス確保

残り16人

ピット「来たぞ！ジェットコースター前！でも・・・あれ？見つからないぞ？まさか！？」

ピットが見た方角ジェットコースターにのつてているヤツが目に入った
ピット「あつた・・・ぼんやり見ている場合じゃない！早く行かな
いと！」

かんかんかんかん

ピット「よしこれた！あれだ！来た来た。それ！」ガシャン
ブーーーーー発車します

ピット「わー————！」

ルカリオ「何遊んでるんだ？」

ピット「レバー下ろしたのに」ジエットコースターが発進

したんだよー！」

ルカリオ「そうか…ハンター！」

ピット「えつ！？」

ハンター「！！」

ルカリオ「なぜ！私！？」

ポン

ルカリオ確保

残り15人

ピット「捕まるつてああなんだな…」

次回、逃走者の逃走劇だ！

逃走者の逃走劇だ！（前書き）

マリオ「早く行かないとハンターが放出するぞ！」
リンク「危険だよー！」

逃走者の逃走劇だ！

マリオ「不味いな・・・」
リンク「なにがですか？」

マリオ「ハンターがあそこに2体いるんだよ・・・」
ルイージ「強行突破は出来ても逃げ切れないからね・・・」

アイク「さて、どうする？」

マリオ「ハンターが動くのは時間の問題だな・・・」
ハンター2体「・・・」

アイク「遠回りするか？」

リンク「いや、ハンターが多くて逃げ切れないよ」

マリオ「それもそうだ、だから、ここで身をひそめてるんじゃない
か！」

しら「ゲートが近くにある！あそこに行け！」

竜斗「うーん・・・ゲートのどこのまでは来たのはいいけどかんじん
のレバーが無い！」

しら「あつ！竜斗さん！」

竜斗「ん？あつ！しらさんか」

しら「レバーありましたか？」

竜斗「それがね・・・」

1分後・・・

竜斗「こうなんですよ」

しら「なんですよ！」

竜斗「探す必要がありますね・・・」

しら「じゃあ、一緒に探しましょー！」

ルイージ「ハンター2体ともどつかへ行つたよ！」

マリオ「それ！観覧車の所へ走れ！」

アイク「着いたぞ！」

リンク「レバー・・・レバー・・・」

マリオ「無いな・・・」

ルイージ「ちょっとGPSを見せて・・・」

リンク「どうしたんですか？」

ルイージ「まさかと思ってね・・・」

マリオ「なんだ？」

ルイージ「やっぱりそうか！」

アイク「どうした？」

ルイージ「それが動いてるんだよ」

マリオ「なに！？」

ルイージ「多分この観覧車の『ゴンドラ』にあるんだと思つたけど」
リンク「この観覧車のゴンドラは100個もあるビック観覧車だよ
！その中から見つけるなんて」

ルイージ「大丈夫だよ！すぐ回つてくれると思つからー」

マリオ「ゆっくりゴンドラが回つてくるんだからレバーを見つけたらすぐ入つて下ろすだけだ！」

アイク「そうだな・・・」

ピット「早く止まってー！」

ピットはまだ、ジェットコースターに乗つている

しら「無いですね・・・」

「youki」「どうしたんですか？」

竜斗「レバーが見つからないんだ！」

「youki」「それは大変ですね！僕も探しします！」

ギルバート「どうしたんだ？お前ら・・・」

しら「一緒にレバーを探してくれますか？」

ギルバート「わかつたぜ！」

竜斗「無いなー」

しら「何処にあるのかな・・・」「

「youki」「探していれば見つかるよ！」

ギルバート「4人いればすぐ見つかる！」

卷之三

八
ノ
フ
ニ

卷之二

ノノフ
「道」

卷之三

卷之三

卷之三

シ ト リ ニ ハ リ ハ

レッディ「わー！また、ハンターだよ！」

ハンター「！！！」

レッド「逃げておきなー！」

ハンター「！！！」

レッド「それ！それ！」

ハンター「???

レッズ「僕の足の速さをなめるなよ！」

ピシト「うへへん——・・・ハンターが——こっちこー来てるーな

— . . . —

ハンター「・・・・・」

「アーティストがベースでアーティストをアーティストにする」

!

「さつき撒いたのに、また、ハンターか！」

ハンター「！！！」

夢幻 「逃げ切る！」

ハンター 「！！！」

夢幻 「うお——！」

ハンター 「????」

夢幻 「何とか逃げ切れた……」

ネス 「あそこにハンターがいるよ……、それとピット……」
ピット 「うわわわわー！」

ハンター 「…………」

ネス 「やばい！ピットが狙われて……」

ハンター 「……」

ネス 「助けに行こうかな……」

ハンター 「…………」

ネス 「やいハンター！」

ハンター 「！！！」

ネス 「わっ！こっちにきた！」

ハンター 「…………」

ネス 「でも、助けたんだ！これくらいで負けないよ……」

ハンター 「????」

ネス 「ふう……」

ピット 「うわわわわー！」

次回、レバーは何処だ！

レバーは何処だ？（前書き）

「やつと、上まつてくれたよ・・・」

レバーは何処だ？

しら「本当に見つかりませんね・・・」

「yōuki」「この辺にあるんだけどな・・・」

ギルバート「何処だ〜！」

竜斗「そうですね・・・」

？？・？？「お〜い！」

しら「あつ！ネス君と夢幻さん！」

夢幻「どうしたんだ？」

「yōuki」「レバーがないんだ・・・」

ネス「えーーーーーー！」

ギルバート「さっきから5分経つても見つからないんだ・・・」

ネス「ちょっと待つてね・・・」

5人「？？」

ネス「今、探してるとこまだから・・・」（何処だ？何処にあるんだ？レバー！）

マリオ「ルイージ！ハンターが来るかどうか見張つといてくれ！」

ルイージ「うん！わかつたよ！」

アイク「・・・あれじゃないか？」

リンク「本当だ！ゴンドラの4つにレバーが1つずつある！」

ルイージ「本当だ！」

マリオ「う〜ん一つずつ降りてくるのを待たないといけないのか・・・」

リンク「早く来て欲しいですね・・・」

しら「本当に何処ですか？」

ネス「う〜ん・・・あつた！あそこーあのゲートの西側ー！」

ギルバート「そうか！」

「youki 「きずかなかつた！」

ネス（きずけよ・・・）

夢幻 「では、下ろすよ！」

ギルバート「いつでもいいぜ！」

ガシャン ガシャン

残り一つ！

レバーは何処だ？（後書き）

今回はかなり短い！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7875y/>

スマッシュブラザーズで逃走中

2011年12月29日22時50分発行